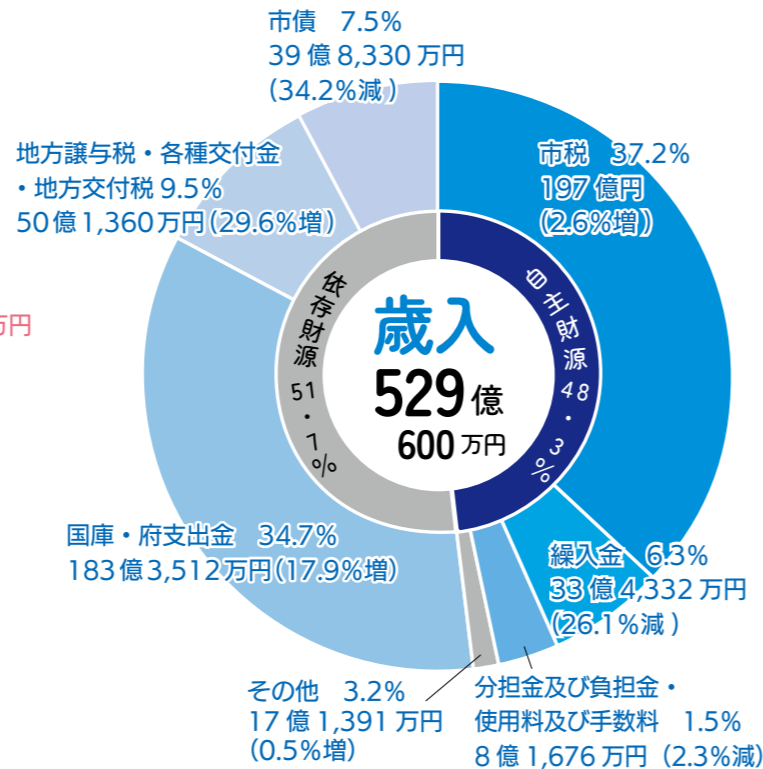
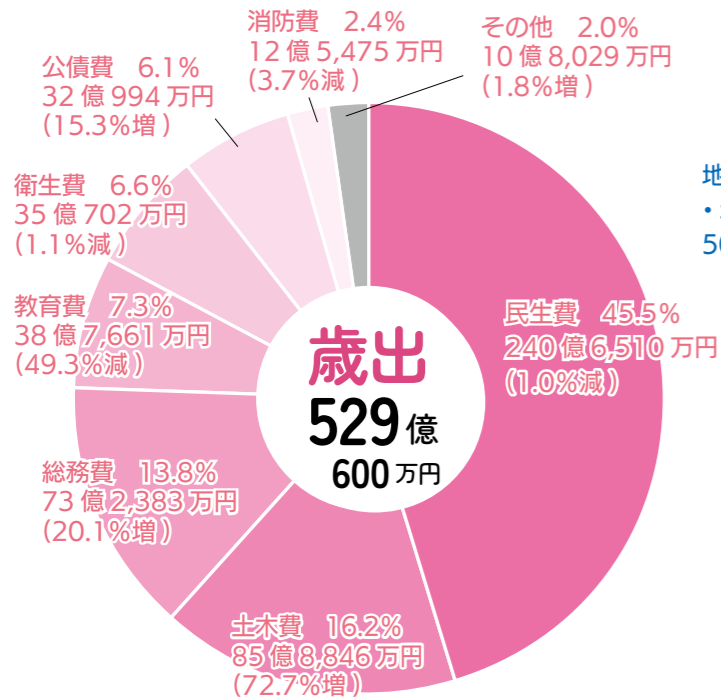


令和8年度 一般会計当初予算

過去最大規模
529億600万円

令和8年度当初予算の概要をお知らせします。一般会計、特別会計と企業会計の合計額は834億9,551万円で、前年度比2.4%増、過去最大規模の予算を計上しました。
問合せ 財政課 ☎06(6383)1329へ



ポイント

人口減少・少子高齢化が急速に進行することに加え、昨今の物価高騰による影響の中、本市の未来を見据えたまちづくりを進めていくためには、限られた財源の中で計画的な予算配分を行い、効率的な行政経営を進めていく必要があります。本年は、市制施行60周年という節目を迎え、魅力あふれるまちづくりを目指して、令和9年3月の竣工に向け（仮称）味生コミュニティセンターの整備や、令和9年度の事業完了に向け千里丘駅西地区再開発事業に取り組みます。

各会計の概要

区分	予算額	対前年度増減率
一般会計	529億600万円	2.3%
特別会計	207億2,765万円	2.4%
国民健康保険	87億8,036万円	△1.1%
財産区財産	15億6,713万円	2.4%
パートタイマー等退職金共済	1,108万円	△3.0%
介護保険	84億4,890万円	3.7%
後期高齢者医療	19億2,018万円	14.6%
企業会計	98億6,186万円	2.7%
水道事業	35億5,290万円	8.1%
下水道事業	63億896万円	△0.1%

用語解説

市税 皆さまが納めた税金
繰入金 基金を取り崩して入れるお金
分担金及び負担金・使用料及び手数料 公共施設使用料や住民票発行手数料など
国庫・府支出金 国や府からの使い道が決まっている交付金
市債 国や銀行などから借りたお金
地方譲与税・各種交付金・地方交付税 国や府からの使い道が決まっていない交付金
民生費 児童福祉や高齢福祉などにかかる費用
教育費 学校、こども園、図書館などにかかる費用
総務費 一般的な管理事務にかかる費用
土木費 道路や公園などにかかる費用
衛生費 健康づくりや環境保全にかかる費用
公債費 借入金の返済にかかる費用
消防費 消防、災害対策にかかる費用

※円グラフにある%は総額に対する割合 ※円グラフにある()内は前年度比 ※端数処理のため、ずれが生じる場合があります

市制施行60周年 これからも「選ばれるまち」へ

2月19日(木)、令和8年第一回市議会定例会で、嶋野市長が述べた市政運営の基本方針の概要を紹介します。
問合せ 政策推進課 ☎06(6383)1316へ

地域への愛着と誇りを

市民の皆さまからの負託を賜り、市政をお預かりして以来、人間基礎教育の精神を胸に、「ウエルビーイング」すなわち市民一人ひとりの持続可能な幸福の実現に向け、市政運営の舵を取ってまいりました。本年は、市制施行60周年という節目の年であり、先人が築き上げてきた歴史や文化を振り返りつつ、本市に関わるすべての皆さまとともに、より一層、地域への愛着と誇りを育む契機とする所存であります。次の10年、20年へと力強く踏み出し、希望ある未来への道を切り開くべく、市政運営に全力で邁進することをお誓い申し上げるとともに、日ごろよりお力添えをいただいている関係者の皆さまに、心から感謝を申し上げます。

「選ばれるまち」であり続ける

現在、本市ではまちづくりの羅針盤である「摂津市行政経営戦略」の改定に向けた取り組みを進めております。市の将来像やまちづくりの目標を定めるにあたりましては、将来の人口規模や構成の変化などを踏まえた検討が求められます。全国的に人口減少が進む中、本市におきましては、一定の人口規模を維持しており、暮らしやすいまちとして評価をいただいているものと捉えております。しかしながら、中長期的な視点に立ちますと、人口減少は避けて通れない状況にあります。人口減少がもたらす諸課題と絶えず向き合いながら、本市の強みをさらに高め、より質の高い暮らしを実現し、将来にわたって市内外から「選ばれるまち」であり続けることが肝要であります。そのためには、

計画的かつ持続可能な市政運営に向けて

限られた財源をいかに有効活用するか。何を優先的に取り組み、何を次世代へと託すのか。ここに市政運営の真価が問われるものと捉えております。中期財政計画におきまして、将来にわたる財政の見通しを明らかにし、計画的かつ持続可能な市政運営を行うための考え方を示しました。本計画を指針といたしまして、事業の選択と集中を進めるとともに、行政サービスの質と財政の健全性を確保し、持続可能な市政運営に努めてまいります。

希望が持てるまちづくりを

将来を見据えますと、本市を取り巻く状況は大変厳しいものとなることが見込まれますが、こうした状況だからこそ、新たな取り組みにも果敢に挑戦し、希望が持てるまちづくりを進めなければなりません。市民の皆さまのこれまでの歩みや未来に思いを巡らせ、私が先頭に立ち、市政を着実に前へと進めてまいります。どうか皆さまのご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。私の市政運営の基本方針といたします。

摂津市長 **嶋野 浩一朗**

市政運営の基本方針
全文は
こちらから



2

みんなが安全で快適に暮らせるまち

千里丘駅東口の再整備 6億8,468万円

交通結節機能の強化やバリアフリー対応など、安全・安心で快適な通行空間の確保のため、駅前広場および連絡通路などに係る再整備工事に着手します。

(千里丘駅東口再整備事業)

多世代同居・近居子育て世帯への住宅取得費用補助の創設 375万円

これまでの多世代同居・近居支援事業を見直し、より効果的に定住を促進するとともに世代間の支え合いを通じた暮らしの充実を図るため、多世代での同居・近居を新たに始める子育て世帯を対象に、住宅取得費用について3年間で最大45万円を補助します。(多世代定住促進事業)

鳥飼東小学校跡地活用の推進 1,762万円

鳥飼地域の活性化に向け、民間活力の活用によるにぎわい創出拠点の形成を目指し、鳥飼東小学校跡地活用に係る公募資料の作成など、事業者選定の枠組みづくりに着手します。(鳥飼まちづくりランドデザイン推進事業)

千里丘駅西地区の再開発 45億3,212万円

令和9年度の事業完了に向け、自由通路および駅前広場などの建設工事を実施します。

(千里丘駅西地区再開発事業)



千里丘駅西地区の完成イメージ

マンホールトイレの整備 1億2,488万円

摂津市下水道総合地震対策計画に基づく減災対策として、味舌、摂津、別府、三宅柳田、鳥飼西小学校にマンホールトイレを各10基設置します。(公共下水道整備事業)
※マンホールトイレ整備費として、下水道事業会計から1億2,488万円を計上。うち6,587万円は市の一般会計から繰り出し。(防災対策事業)

3

みどりうるおう環境を大切にするまち

摂津市地球温暖化対策地域計画の中間見直し 16万円

市域の温室効果ガス排出量について平成25年度比で令和12年度までに46%削減などを目標とした「摂津市地球温暖化対策地域計画」の中間見直しを実施します。(温暖化対策事業)

摂津市緑の基本計画の改定 327万円

都市における緑地の保全および緑化の推進を、総合的かつ計画的に実施することを目的とした「摂津市緑の基本計画」の改定に着手します。(一般事務事業)

令和8年度 主要事業

7つのまちづくりの目標

当初予算に計上した主要事業の一部を7つのまちづくりの目標に沿って、お知らせします。各事業の内容と予算額を記載しています。※金額は1万円未満を四捨五入
問合せ 政策推進課 ☎ 06 (6383) 1316 へ

1. 市民が元気に活動するまち
2. みんなが安全で快適に暮らせるまち
3. みどりうるおう環境を大切にするまち
- 4.暮らしにやさしく笑顔があふれるまち
5. 誰もが学び、成長できるまち
6. 活力ある産業のまち
7. 計画を実現する行政経営

1

市民が元気に活動するまち

(仮称)味生コミュニティセンターの整備

15億4,527万円

令和9年3月の竣工に向け、第2地域包括支援センターおよび避難所機能などを有した(仮称)味生コミュニティセンターの建設工事を実施します。(コミュニティセンター管理事業)

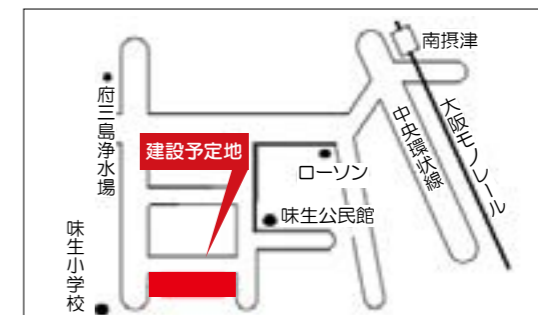


◁(仮称)味生コミュニティセンターの完成イメージと建設予定地(二津屋)▷

(仮称)摂津市協働のまちづくり推進計画の策定

81万円

令和7年7月に施行した摂津市協働のまちづくり推進条例に基づき、協働のまちづくりの推進に関する施策を総合的かつ計画的に実施するため、(仮称)摂津市協働のまちづくり推進計画を策定します。(市民活動支援・協働推進事業)



まちづくりの目標

6

活力ある産業のまち

市民農園設置補助の創設 135万円

土に触れたい市民ニーズと身近に存在する都市農地の有効活用として、農地所有者などが新たに市民農園を開設する場合、整備費用の1/10を補助します。(上限あり)
(市民農園設置事業)

企業立地等促進 奨励金対象を拡大

※
※制度変更のみ
産業の振興および経済の活性化を図るため、より多くの事業者が対象となるよう制度を見直し、土地取得・建物の新築・建替・増築、設備(償却資産)の設置を進める事業者に対し、奨励金を3年間交付します。(上限あり)
(企業立地等促進事業)

まちづくりの目標

7

計画を実現する行政経営

市制施行記念式典の開催 356万円

令和8年11月1日に市制施行60周年を迎えるにあたり、記念式典を開催し、記念公演や市政功労者への賞状贈呈式等を執り行います。
(市制施行記念式典事業)



次期行政経営戦略の策定 1,033万円

計画行政の効率的、効果的な推進に向け、現行の行政経営戦略の総括を実施するとともに、施策体系などを整理し、次期行政経営戦略を策定します。
(行政経営戦略策定事業)

今年度もまちづくりを推進していきます

摂津市行政経営戦略では、目指す将来像・7つのまちづくりの目標のもと、10分野29施策の取り組みを総合的に示しています。令和9年度から新たな計画へと移行します。

主要事業の全項目は
こちらへ



▷主要事業は、「摂津市行政経営戦略」に基づいて分類し、その体系に沿って掲載しています



まちづくりの目標

4

暮らしにやさしく笑顔があふれるまち

養育費に関する 公正証書作成費用等補助の創設 45万円

ひとり親家庭の父または母に対し、養育費に関する公正証書の作成に必要な公証人手数料や、養育費の取り決めが履行されなかった場合に備えて締結する保証契約に要する費用などを補助します。
(ひとり親家庭自立支援事業)

保育施設の整備に対する補助 2億9,155万円

待機児童の解消に向け、安威川以北圏域に新たに保育施設を整備する費用を補助します。
(民間保育所等施設整備補助事業)

带状疱疹ワクチン接種費用 補助の拡充

1,854万円

带状疱疹の発症および重症化を予防し、市民の健康保持および医療負担の軽減を図るため、国の定期接種対象外である50～64歳の市民を対象に、带状疱疹ワクチンの接種費用を助成します。
(感染症予防事業)

5歳児健康診査の実施 197万円

集団での生活が本格的になる年中児を対象に、児童の発達状況や特性、生活習慣などを確認し、安心して就学ができるよう、5歳児健康診査を開始します。
(母子健康診査事業)

まちづくりの目標

5

誰もが学び、成長できるまち

千里丘小学校の新校舎建設 3億8,120万円

千里丘小学校の建て替えに向け、既存校舎および体育館を解体するとともに、新校舎棟の建設工事に着手します。
(小学校施設改修事業)

▷千里丘小学校の完成イメージ



中高生のための夢・感動 イベントの開催

15万円

さまざまな分野の職業従事者による講義や交流を通じて、中学生・高校生の夢や志を育むことを目的とした学びの機会を提供します。
(青少年夢感動体験事業)

中学校給食の 全員喫食・無償化 2億1,187万円

令和9年1月よりデリバリー食缶方式による全員喫食を開始するとともに、給食費を無償化し、アレルギーなどによる持参食家庭への補助を実施します。
(中学校給食事業)